

女性の就労促進事業【長浜市】

総事業費	1,200千円
交付金額	600千円

地域の実情と課題

- 本市の人口減少の要因は、20代女性と子育て世代を中心とした転出超過にあり、労働力不足の解消や、若い世代の流出に歯止めをかけるためには、子育て中の女性の就労支援、女性が働きやすく活躍できる環境づくりが重要である。
- これまでの就労促進の取組において、短時間勤務が可能な企業や福祉分野では成果がみられたが、制度の活用に積極的でない企業が多いことに加え、勤務時間等の就労条件に相互のミスマッチが生じている状況が明らかとなった。
- 子育て期の女性の「働きたい」意欲を実現するためには、企業と就労希望女性のミスマッチの解消が求められる。

事業の特徴

- ①就労促進の取組
- 就労意欲を高めるための取組
(セミナー開催、お仕事さがしハンドブックの作成・配布)
- 企業と子育て期の女性のマッチングの取組
(地域課題に対応した「子育て応援求人企業」・「業種別(製造業)」・「短時間勤務」の3つの区分での就職説明会の開催)
- 子育て期の女性のライフスタイルに応じた求人開拓の取組
(子育て期の女性ヒアリング調査、企業ヒアリング調査)

事業の効果

- 子育て期の女性の就労(内定者数17人)。
- 女性の採用に積極的な企業の掘り起こしによる、女性の活躍の場の拡充(18社)。
- 子育て期の女性が希望する就労条件の明確化
(アンケート71名、ヒアリング15名)

目的・目標

- 就職説明会等参加者数(アウトプット)
(目標値) 75人
(実績値) 95人
- 子育て期の女性の内定者数(アウトカム)
(目標値) 20人
(実績値) 17人

連携団体

- 長浜地域雇用創造協議会
- ハローワーク長浜
- 滋賀労働局
- 滋賀県

今後の課題

子育て期の女性の就労意欲が高いものの、企業が求める労働条件(勤務時間、就業日数)と求職者の求める条件面で乖離がみられており、子育て期の女性の就職にあたっての優先度の高い労働時間や休日勤務をポイントに、ハローワークとの連携のものとライフスタイルに応じた働き方が可能な求人の開拓が求められる。

事業の概要

■就労意欲の向上

子育て期の女性を対象として、家庭・育児と仕事の両立に向けた不安解消を図り、就労意欲を高めるセミナーを開催した。特色別の就職説明会の開催前のタイミングで実施することで、事業の相乗効果が生まれ、就職説明会への誘導を図れた。

- (1)就労意欲向上セミナーの開催(全5回)
- (2)お仕事さがしハンドブックの作成

再就職活動をするにあたってのモデルスケジュールや子どもの預け先サービスについて、情報を一元化したパンフレットを作成。市内子育て支援施設や保育園等に配布。



■企業とのマッチング

子育て期の女性と企業とのマッチングを目的として、地域課題に対応した特色別の就職説明会開催した。

- (1)特色別就職説明会の開催(全3回)
 - ・合同企業説明会(子育て応援求人限定)
 - ・ものづくり業界説明会(製造業限定)
 - ・短時間勤務企業説明会(短時間勤務限定)



■子育て期の女性のライフスタイルに応じた求人の開拓

子育て期の求職者と企業の求人のミスマッチを解消するため、求職者のライフスタイルに応じた就業(短時間勤務等)が可能な求人の開拓に向けて、求職者及び市内企業に対するヒアリング調査を行い実態把握を行った。

- ・就労希望者へのアンケート調査
- ・就労希望者へのヒアリング調査
- ・市内企業ヒアリング調査

就業・保護のモデルスケジュール

就業希望の届出 → 就業許可の申請 → 就業開始

お子さんの預け先一覧

- 0歳から預けられる: 認定こども園(長時間), 認定こども園(短時間), 認可外保育施設, 保育ホーム
- 1歳頃からサービス: パート・ママリフレックス社員事業, ながはら・ファミリーサポート・センター
- 3歳から預けられる: 幼稚園, 認可外保育施設, 認定こども園(短時間)
- 小学生から預けられる: 義務教育施設, 義務教育施設, 義務教育施設